

IMS Miyoshi

イムス三芳総合病院広報誌 愛し愛されるIMS

「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです



当院には特定行為ができる

看護師がいます！

特定行為って何？

特定行為とは高度で専門的な知識・技能を特定行為研修にて身につけた看護師が医師による手順書を元に行う診療の補助のことであり、38の特定行為に分かれています。38の特定行為は21の特定行為区分に分けられ、どの区分の特定行為研修を履修したかによって対応できる特定行為が異なります。

研修受講後は手順書にもとづき患者さまの状況に応じてタイムリーに処置や治療などを行うことができます。今号では、特定行為実施の流れと、特定行為研修を修了した当院の看護師2名をご紹介します。

※38の特定行為の詳細は、厚生労働省のホームページをご確認ください。

特定行為・実施の流れ(イメージ)



特定行為研修修了者のご紹介

看護師 師長 高橋 明子

研修終了 7区分

- ・呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連
- ・呼吸器(長期呼吸療法にかかわるもの)関連
- ・創傷管理関連 ・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
- ・感染に係る薬剤投与関連 ・血糖コントロールに係る薬剤投与関連
- ・精神及び神経症状に係る薬剤投与関連

日々業務する中で、患者さまの状態を身近でみている看護師が手順書を元にタイムリーに診療の補助ができることは患者さまの安心に繋がるのではないかと思います。

習得した特定行為をチーム医療のキーパーソンとして活用していきたいと思っております。また、日々自己研鑽し、特定行為を行える看護師が増えるように、スタッフを育成していきたいと思っております。

救急看護認定看護師 勇 真麻

研修終了 5区分

- ・呼吸器(気道確保に係るもの)関連
- ・呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連
- ・動脈血液ガス分析関連 ・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
- ・循環動態に係る薬剤投与関連

救急看護認定看護師として8年間経験を積み、救急看護を専門分野として活動してきました。救急の患者さまは、刻々と変化する重症な救急患者の病態に応じた判断や技術が求められます。

それに対し、特定行為の手技を習得したことで、より高度な初期対応技術や、全身管理技術が可能となったと思います。

今後も自己研鑽を積んでいきたいと思っております。

Doctor's Face



当院の医師をピックアップして、ご紹介いたします。



整形外科部長
あだち よしひろ
足立 善博先生

- ・日本整形外科学会
専門医、認定スポーツ医
- ・日本リウマチ学会 専門医
- ・日本リウマチ財団 登録医

外来担当日

	月	火	水	木	金	土
AM	●					
PM						

大変な雪国で、なおかつ、とっても田舎な長野県飯山市の出身です。故郷唱歌の生まれた土地と言えば解りやすいかと思います。

昭和 62 年に埼玉医科大学医学部を卒業し、同年、埼玉医科大学総合医療センター整形外科教室に入局しました。以降、ずっと整形外科を専門としてやってまいりました。これまで骨折等の外傷に対する整形外科分野の一般的な手術の他、主にリウマチ、スポーツの分野に身を置いておりましたため、関節鏡視下手術や人工関節手術といった関節外科を主として行ってまいりました。

この度、平成 30 年 4 月 1 日より、イムス三芳総合病院にお世話になることになりました。私は良い医療を提供するためにはチーム医療は欠かせないものと考えています。今後は周りのスタッフと良きチームワークを構築して地域医療に少しでも貢献したいと思っております。

趣味は、音楽とスポーツですが、自然と接するゴルフやスキーが特に好きな田舎者です。どうぞよろしくお願いたします。



脳神経外科
たなか さとし
田中 聡先生

- ・日本脳神経外科学会専門医
- ・日本臨床神経生理学会専門医・指導医
- ・がん治療認定医
- ・日本脊髄外科学会認定医
- ・東京脳腫瘍治療懇話会世話人代表顧問
- ・医学博士

外来担当日

	月	火	水	木	金	土
AM						
PM		●		●		

2018 年 6 月 1 日から入職いたしました。東京生まれの横浜育ちですが、両親の郷里山陰地方の鳥取大学医学部を昭和 60 年卒業後、鳥取大学医学部付属病院や帝京大学市原病院などに勤務し、2000 年から 5 年間、埼玉県北本市の北里研究所（現在は北里大学）メディカルセンターにおりました。

専門は悪性脳腫瘍の手術と化学療法ですが、約 20 年前から術中神経生理学的マッピング・モニタリングを積極的に行い、12 年前からは脊椎脊髄疾患の診療が中心になっております。

当院でも頸椎症のみならず腰椎疾患、胸腰椎圧迫骨折などに対しても痛みを取るための手術を行います。手足のしびれ、痛み、腰痛などでお悩みの方はどうぞご遠慮なく脳神経外科の私の外来を受診して下さい。



内分泌（甲状腺）・代謝（糖尿病）センター

たけむら ともひで
竹村 友秀先生

- ・日本内科学会 認定内科医／総合内科専門医
- ・日本内分泌学会内分泌代謝科(内科)専門医
- ・JATEC インストラクターコース修了

外来担当日

	月	火	水	木	金	土
AM						●
PM				●		

2018年4月より内分泌・代謝センターに赴任いたしました。大学が所沢だったため、この辺りの地域に親近感を感じております。2009年に医師となり、糖尿病、甲状腺を含む内分泌・代謝を専門としつつ、総合内科、内科救急にも従事してまいりました。

糖尿病、甲状腺ともに患者さまの数は多く、当地域の医療に貢献できればと思っております。患者様ひとりひとりにより良い医療を行えるよう心掛けてまいります。

バスケットと釣りを趣味にしています。そちらでもお声をかけてもらえましたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



外科

ふくみつ ひろし
福光 寛先生

日本外科学会 専門医
緩和ケア研修会修了

外来担当日

	月	火	水	木	金	土
AM		●		●		
PM		●				

大分県の高校を卒業後、神奈川県東海大学医学部で6年間過ごしたあと、卒後初期研修を九州大学医学部および東海大学医学部でそれぞれ2年間おこないました。東海大学の関連施設で勤務してききましたが、子どもの小学校入学を機にふじみ野市に引っ越ししてきました。

自宅から病院までは車で20分弱と近いので、これまで以上に患者さんに費やせる時間が増えることによるこびを感じています。専門分野は肝臓・膵臓・胆管疾患でしたが、2年前からは消化器全般を診療するスタイルに変わりました。個人的にはプライマリケアや外傷・救急医学にも取り組んでいます。



外科

まつざわ たけあき
松澤 岳晃先生

- ・日本外科学会 外科専門医・指導医
- ・日本消化器外科学会 専門医・指導医・消化器がん外科治療認定医
- ・日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医・指導医
- ・日本消化器病学会 消化器病専門医・指導医
- ・日本がん治療認定医機構 がん治療認定医

外来担当日

	月	火	水	木	金	土
AM					●	
PM					●	

- ・日本乳がん検診制度管理中央機構 マンモグラフィー読影認定医
- ・緩和ケア研修会修了
- ・内痔核治療法研究会主催 四段階注射法講習会修了
- ・臨床研修指導医講習会修了
- ・大腸ステント安全手技研究会

埼玉県出身です。新潟大学を卒業し、関連病院にて研修の後2018年4月より当院に勤務しています。専門は大腸で、大腸ステントの治療や研究にも携わっています。当院では、主に消化器疾患の内視鏡的治療および腹腔鏡下手術などを行っています。

全般的に身体を動かすのが好きです。

地域の皆様のお役に立てるように努めます。よろしくお願いいたします。

各部署紹介

第1回

HELLO!!

検査科



当院では、約 600 人の職員が地域の皆さまの健康に役立つべく、就労中です。職員がどこで・どのように働いているのかシリーズでご紹介。第1回目の今回は、「検査科」についてお伝えいたします。

検査科は現在、医師 1 名と臨床検査技師が 19 名在籍。常に知識・技術の向上を図り、正確で迅速な検査データ提供ができるよう心がけ、信頼される検査科を目指して日々努力しています。検体検査部門と生理検査部門に分かれて業務を行っております。

検体検査部門

検体検査部門では、血液や尿、便などの検体を分析し、疾病の診断や治療のための情報(検査結果)を得る検査を行っています。



検体検査の種類	生化学検査	肝機能や腎機能、脂質や血糖値、糖尿病の指標となる HbA1c などを測定。1 時間で 480 テストという多項目を処理できる機器 2 台で検査
	免疫検査	細菌やウイルスによる感染の有無を検査。実施項目は HBs 抗原・HCV・HIV・インフルエンザ・ノロウイルス・マイコプラズマなど多種類に及び
	血液検査	血液を構成する赤血球・白血球・血小板・ヘモグロビンなどを測定し、貧血などの血液疾患や炎症の程度がわかる
	一般検査	尿検査では、尿に含まれる血液、糖、蛋白、塩類、細菌などを試験紙や顕微鏡を用いて検査。腎臓や尿路の疾患、多くの臓器に起きる異常な病態を知る上で大切な検査となる。便検査では、主に下部消化管からの出血の有無を調べる検査を行う
	輸血検査	出血を伴う手術や吐血、下血、貧血などの治療の際に、安全に輸血を実施するために行う血液型検査や交差適合試験、不規則抗体スクリーニングしている

生理検査部門

生理検査部門では、超音波検査機器などを通じて患者さまの身体から発する信号を記録して検査結果を出します。その検査結果を医師など臨床の現場へ情報を報告しています。



24 時間救急対応

お問い合わせ先



049-258-2323(代)

救急の場合は 24 時間体制で、できる限り対応しております。診察可能かどうか必ずお電話で確認してください。

発行:



IMS(イムス)グループ 医療法人社団 明芳会

イムス三芳総合病院

2018 年 vol.11 編集担当: 広報委員会

〒354-0041 埼玉県入間郡三芳町藤久保 974-3

TEL 049-258-2323 (代)

<http://www.ims.gr.jp/miyoshisougou/index.html>

8月9日現在の情報です。講座の日程や外来担当日などは変更がでる場合もございます。最新情報はHPまたは院内配布物をご確認ください